

自治会連絡所

場所 6号棟集会所 NO.1
 電話 (914) 9870 (公衆電話)
 開設時間 月～金 10時～4時
 入会、相談などご利用ください

王子五丁目団地

自治会会報

第26号

1981年9月15日

日本住宅公団
 王子五丁目団地自治会

編集・自治会広報部
 編集責任者・志村 栄
 発行責任者・松原 保夫

9月27日(日)は

* 第1回 *

だんちファミリー運動会

会場・桜田中学校校庭

賞品いっぱい、福引もあります

自治会は、九月二十七日(日)、桜田中学校校庭で「第一回だんちファミリー運動会」を催します。家族ぐるみ、団地ぐるみで楽しめる多彩なプログラムと賞品、すてきな福引など、みなさんに大いに喜んでもらえる企画を準備中です。どうかこの日は外出プランは立てないで、みなさん桜田中学校校庭においでください。秋の一日を「だんち村の大運動会」で心ゆくまでお楽しみください。



家族ぐるみだんち村民運動会へ

第一回だんちファミリー運動会
実行委員長(団地自治会副会長)

宮井 勝 蔵

すばらしい今年の第五だんちまつり。その余韻がまだ残っていますが、さあ、こんどは「第一回だんちファミリー運動会」です。

「団地の運動会をぜひやってほしい」との希望がこれまで多くの自治会役員さんから寄せられていました。自治会役員会でいろいろ検討した結果、公団自治会に加盟している仲間、団地自治会の経験な



果、今年、王子五丁目団地の入居五周年をむかえたのを期として、待望の運動会を開催することになりました。その名も「だんちファミリー運動会」です。

すでに実行委員会がつくられ、公団自治会に加盟している仲間の団地自治会の経験な

多彩なプログラム

全団地を4組(赤・白・青・黄)に組分け

午前9時集合・終了午後3時

- ▼午前9時集合。競技開始9時30分。
- ▼午前中の競技：徒競争(小学生)・東海道五十三次・三輪車競争(幼児)・障害物競争(小学生)・タバコ吸い競争・パン食い競争(小学生)・けつっけん競争・熟年種目、ほか。
- ▼昼休み11時30分～12時30分
- ▼フォークダンスをする予定。
- ▼午後の競技：宝さがし(幼児)・借りもの競争・ムカデ競争(幼児)・綱ひき・幼児種目・スプリンレース・アメ食い競争・1000M走・組別対抗リレー、ほか。
- ▼福引：当日参加し、抽せん時に会場にいる自治会役員世帯に豪華賞品が当たります(空くじなし)。福引券は全役員宅にお配りします。

賞品と福引

- ▼競技参加と賞品：すべての競技の全参加者に賞品をさしあげます。ふろっこご参加ください。競技への参加には「競技券」が必要です(各組リーダー扱い)。
- ▼福引：当日参加し、抽せん時に会場にいる自治会役員世帯に豪華賞品が当たります(空くじなし)。福引券は全役員宅にお配りします。

「組分け」はつきのように、団地全体を四組に分けます。わが家は何色の組か、いまから覚えておいてください。

赤組 5・6・7階
 白組 2・3・4階・商店会
 青組 8・9・10階
 黄組 11・12・13・14階
 (すべて1～6号棟におお)

楽しみにしてるわよ

「だんちファミリー運動会」を参考にしながら、多彩なプログラムの準備がすすまっています。

大人の方々の中には、幼少時の「村民運動会」や「町民運動会」の思い出が湧きあがります。九月二十七日は私たちの「だんち村」の「村民運動会」なのです。ご家族おそろいで、おじいちゃん、おばあちゃんもお招きしたいので、みんなで参加しましょう。みなさまの絶大なご協力を切にお願いいたします。

3・4・5・6・7面

団地まつり特集
 寄付者お名前

新しい制度に備えて 優 ご利用の見直しを

グリーンカードの交付手続きは直接税務署の窓口でも行えますが、私共東京相互銀行の窓口でもお取扱いを致します。その際、個人の方は申請書に住民票の写し、法人の場合は登記簿抄本が必要です。カードは郵便により国税庁から直接ご本人へ送付されます。グリーンカードの申請をしていただければそのままマル優の扱いを継続して受けられます。グリーンカードを上手にご利用になるには、預入限度方式の新型期日指定定期がもっとも便利です。詳しくは東京相互銀行の優、グリーンカード相談窓口へお気軽にお問合せ下さい。

東京相互銀行 王子支店 ☎(927) 2801

たまらない これ以上の家賃上昇

傾斜家賃ストップを

この秋、くらしを守る行動に全力

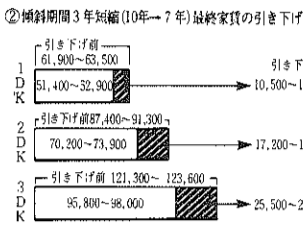
私たちの団地の高家賃の悩みはますます深刻になっていきます。自治会は高家賃引き下げ、傾斜家賃ストップを実現するため、さまざまな取り組みをすすめています。この秋も、全国の公団住宅自治会が共同して「くらしを守り、住みよき住宅・住みよき団地を要求する81全国統一行動」に取り組む、高家賃引き下げ実現のためがんばります。みなさんの大きな協力をお願いします。

家賃の引き下げは可能

王子五丁目団地のごとくの家賃は三DK八万四千二百円、二DK六万五千円、一DK四万七千二百円(いずれも最高額の住宅の額)。家賃が家計の二〇〜三〇%を占めている家庭が多く、ますます大変です。

1978年7月の高家賃引き下げ

- ①毎月の家賃の一定額の引き下げ
- 1DK 1,200~1,300円
 - 2DK 1,600~1,800円
 - 3DK 2,100~2,200円



- ③敷金(最終家賃3ヵ月)の差額返還
- 返還額 1DK 31,500~41,800円
 - 2DK 51,600~52,200円
 - 3DK 76,500~76,800円

「どうせ高い家賃を払うのならマンションを買った方が…」と考えている方も多いので、マイホームも、ローン地獄を患う二の足を踏むでしよう。「家賃さえもう少し安ければ、できるだけ永くこの団地に住みたい」との希望がふえつつあります。

私たちの、ささやかな「住まい人間として生きていくうえで必要最小限のよき暮らしを確保したい。その願いをみんなが力を合わせて実現していきましよう。」

この十月一日から、私たちの「大家さん」の日本住宅公団が廃止になり、住宅・都市整備公団になります。



元気に集まりました。*熟年、のみなさん

にぎやかに敬老会

いつまでもお元気で…

団地が変わります。古い団地の家賃を再び値上げして、新しい団地の高家賃の水増しにまで引き上げる、総高家賃化の計画が打ち出されています。また、王子五丁目団地では七月一日から管理事務所の主任さんまで、公団職員に管理が委託され、住宅管理協会に管理が委託されました。このような動きがいつまでもお元気で、住みよき団地を要求する81全国統一行動に全面的に参加し、全力をあげて取り組む必要があります。近々具体的な計画をお知らせします。

「敬老の日」の九月十五日、自治会は午前十一時から集会所で第四回敬老会を開催しました。「まだ若いつもりでいたが、敬老会の招待状をもちつてはじめて自分の年に気がついた」。「鹿児島出身で東京には知らない人が少なくなく、自治会に誘われて参加させてもらって本長の音頭で乾杯、第一部は王五当にうれい」など、号棟、名

自治会の動き

- 【7月】
- 15日 じゃぶじゃぶ池運営
 - 15日 連日連夜、団地まつり準備(対外寄付依頼、みこし修繕、海外、おまつり券配券、販売、もぎ店準備、居住者寄付依頼など)
 - 15日 桜田中学校スポーツ開放委員会
 - 16日 ラジオ体操打ち合わせ
 - 17日 会報25号出張校正
 - 17日 第4回常任委員会
 - 18日 会報25号配布
 - 18日 赤羽合団地まつり表敬
 - 19日 団地まつり寄付依頼など
 - 19日 全国自治協第2回幹事会
 - 21日 夏休みラジオ体操(30日まで10日間)
 - 21日 団地まつりの件で王子消防署、王子清掃事務所、王子警察署に申し入れ。東京電力と打ち合わせ
 - 23日 団地まつり第4回実行委員会(自治会・商店会共催)
 - 24日 団地管理主任(星氏)歓迎会(自治会・商店会共催)
 - 26日 団地まつり子ども実行委員会
 - 26日 竹の塚第一団地表敬
 - 26日 30日 団地まつり最終準備
 - 31日 第5回団地まつり第一日
- 【8月】
- 1日 第5回団地まつり第二日
 - 2日 第5回団地まつり第三日
 - 3日 あと片づけ
 - 3日 団地まつり実行委員会
 - 4日 自治会入会促進のための準備と取り組み
 - 8日 王子三丁目、王子五丁目、東十条四丁目の各町会表敬
 - 8日 金町駅前団地盆踊り大会を表彰
 - 9日 自治会キャンプ下見
 - 9日 豊島五丁目団地まつり、王子四丁目団地表敬
 - 10日 青少協まんが映画会
 - 18~19日 星空の下でファミリー
- 【9月】
- 1日 防災映画会
 - 1日 全国自治協在京幹事会
 - 2日 家賃裁判対策会議
 - 4日 23区自治協広報部会
 - 4日 23区自治協第一回団地代表者会議
 - 5日 第5回常任委員会
 - 9日 だんちファミリー運動会
 - 12日 23区自治協広報交流会
 - 13日 会報26号編集
 - 13日 運動会準備
 - 13日 神谷一丁目町会表敬
 - 15日 自治会主催第4回敬老会
 - 15日 会報編集作業
 - 17日 会報26号出張校正

大地震、備え不十分 問題だらけ団地の防災



訓練に精出す自治会防災本部の人たち

九月一日は「国民防災の日」で、大規模な震災総合訓練が行われ、自治会の防災本部もこの訓練に参加しました。

近い将来、「東海地震」が起るといわれています。大地震が発生したとき、この団地はどうなるか、各家庭ではどうすればよいか—その対策をいかに具体的に立てておく必要があると参加。

この訓練を通じて次のような

団地に網の目の防災組織を

「防災センター」がぜひ必要

自治会防災本部の一日の訓練は、まず午前八時四十分から手知対応型訓練、そして九時三十分の発災対応型訓練、北区災害対策本部から無線受令機や屋外スピーカーを通じて流される伝達にもついで、団地内の情報本部がごまごま対応できるか大きな疑問。今後、自治会と北区のキメ細かい話し合いが必要。

③王子五丁目団地のような大集団住宅には「防災センター」

④区が屋上に設置した災害用スピーカーは聞こえないので、災害時など緊急の場合に役に立つかが不安である。音量大などについても検討して欲しい。

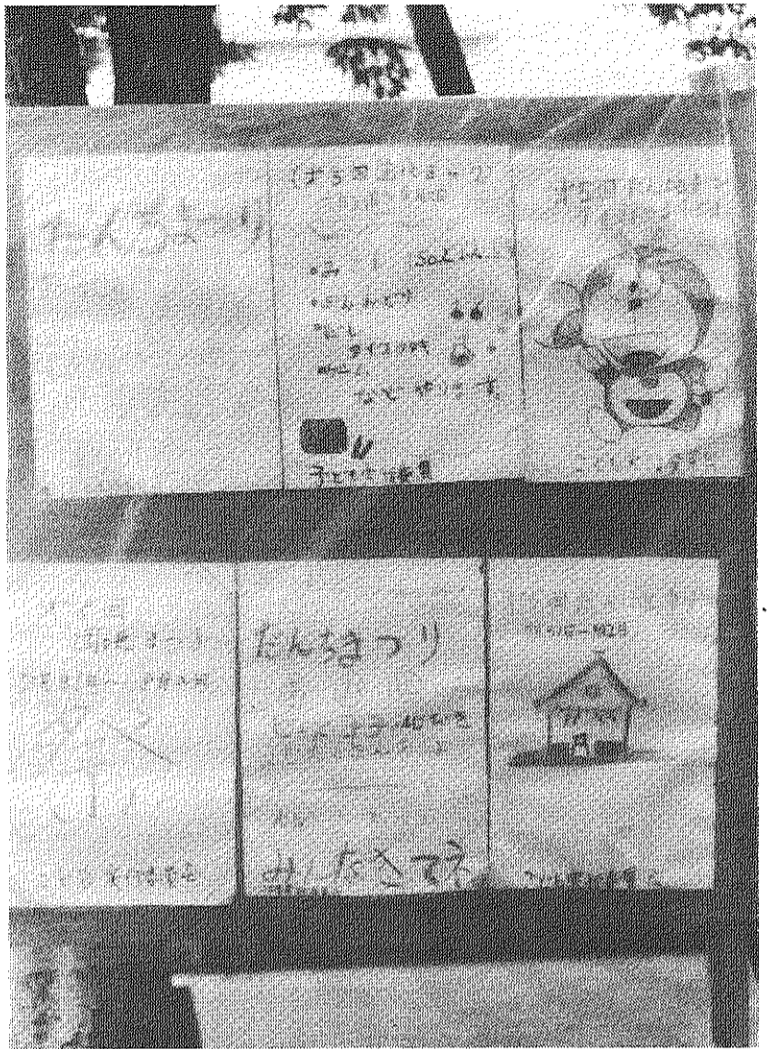
⑤この団地は耐震・不燃建築物であるが、それでもガス爆発や火災、水道使用不能、ドア開閉不能、家具倒壊などの事象から居住者の生命の安全を守るうえでみなくては検討すべきことが山ほどある。

⑥王子五丁目団地は東京都の広域避難場所に指定されているが、そのことに関連する疑問や問題点がいくつかある。

前の紹介の中にみなさんの喜びの感想がうかがえました。そして第二部に入り、北区マジック友の会会長内村武義さんら三人の奇術、落語家・古今亭菊弥さんの軽妙な語り口にすっかりうちとけ、楽しい一時を過ごし、全員で記念写真をとり来年も全員が元気で顔をそろえることを誓い合いました。

なお今年「百寿」の6号棟の野口たつ乃さんには、吉田副会長を通じて、自治会から記念の座布団が贈られました。

輪の住民が広がった。ゲーム



ゲームに かくし芸 子供たち大活躍

◇王太鼓いさみ会、昨年の団地まつり後に結成され、一年間うもろこしなど飛切れ続出。その上で太鼓をたくため練習してきました。当初は三日間前までたたく切れる心配でしたが、そんな心配をフツ飛はし見事にたたき切りました。

そればかりか、子供や夫人たちの「見せる太鼓」も好評でした。ようやく完全な「手つくりまつり」になったというわけ

◇今年初めての「宵宮」、八月一日、二日午後八時頃から盆おどりの会場の中央にみこしを入れ、ヤグラをひとまわりました。

みこしにはちよちんを取り付け灯を入れて、「ソイヤ、ソイヤ」ひとまわりしてもまだ足りず今度は本前前、「ソイヤ、ソイヤ」念願かなって睦会の面々はニコニコでした。

◇テレビ朝日が団地まつり取材。八月八日の朝「こんちちは東京」で放映されましたが、この取り上げ方には実行委員会としてチョット不満。もう少し「おまつりが終わった翌日、あと



来年もまた
楽しいおまつりに
三日間の団地祭りも好天に恵まれて成功のうちに幕を閉じました。今年も五周年だと云うのでポニージャックスを招きました。素晴らしい歌声は夏の夜空に響きわたり聴く人々の気持ちを和ませてくれました。このお祭りの成功の裏には、協力して下さった人達が年々多くなっています。「少しだったからお手伝いしますよ」といって三日間も手伝って下さった「結構楽しかった」との言葉まで聞きました。定例になっている焼鳥の串さしも入れ替り立ち替り、多勢の人が顔を出して下さって滞りなく行なわれました。また、宵宮の素晴らしいものは今迄にないもので盆踊りの輪とおみこしと太鼓がとけ



子供実行委員としておまつりに参加

高橋 洋子

私は団地まつり実行委員になりました。私たちは、スーパーボールを売りました。十二時から始めて一時くらいまで少し売って、四時位から八時ごろまで売りました。私はそんなにお手伝いできなくてさんねんでしたが来年もあるので、来年は私も実行委員になって、お店番ら、かくし芸大会の時私は友だちと手品をやりました。わたしは、たちの番がきた時、わたしは、



あつて、感動をおぼえました。来年もまた多くの人の力を寄せあつて、楽しい団地まつりにしたいものだと思います。(6号棟M)

大変お世話になりました
団地まつり実行委員会の方々、自治会の方々、子供実行委員会各委員の皆様方、三日間のおまつりには大変御世話になりました。本当に御苦労様でございました。

私達一家は、はじめての団地まつりに参加させて頂き、大変うれしくさせて頂きました。田舎から来た母もとても喜



んでくれておりました。その上、娘が子供実行委員にお手伝いしていただき、本人にとつて心に残る良い経験をした事と感謝致しております。娘も大いに張りきってお店のお手伝いをしていただいたり、ゲームと盆踊りとおみこしに楽しんでおりました。

来年も是非楽しんで頂きたいと思っております。本当に有難うございました。(六一三二八 鹿谷)

